



消防団たずね歩き

集まれ! つながれ! 女性消防団員!

平成23年11月11日、私たち長田消防団女性団員3人は、「第17回全国女性消防団員活性化香川大会」に参加してきました。

この大会は、全国の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果をアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動の活性化を図ることを目的としています。

今年の開催地は香川県高松市。神戸からの所要時間3時間。綺麗であろう高速バスの窓からの風景は、雨のため楽しめず、少し残念な気持ちのまま会場の「アルファあなぶきホール」へと向かいました。意外と早く到着し、余裕を持って大会に臨むことができました。

大会には、全国から女性消防団員を中心に、2,500人もの人々が参加されていました。

メインイベントのひとつである「活動事例発表」では、4団体から発表がありました。

一番印象に残ったのは、実際に東日本大震災を経験された青森市青森消防団の寸劇でした。

大きな揺れを感じた時どう対処するか、普段から何を用意しておくべきか、毛布と物干し竿での担架の作り方、身近にある頭巾や新聞紙を使った、足をケガから守る靴の作り

方などをわかりやすく表現されていました。また、耳の聞こえない方をサポートできるよう、私たち消防団員は最低限の手話の知識も必要だということも学習しました。吉本新喜劇を思わせるような、笑いあり、感動あり、そして青森の方言もうまく織り込み、とても面白く興味深い発表でした。

来年は秋田県での開催です。私たち長田消防団の女性団員も、いずれこの大会のステージに立ち、皆さんの心に残るものを創って、社会貢献したいと思います。

(長田消防団第1分団 団員 安松洋子)



左から、安松洋子、楯川美穂子、松野優子団員=情報交流会場(平成23年11月11日、全日空ホテルクレメント高松)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

